

国立市議会議長 犬和祥郎 様

「景観を壊す“さくら通りの自転車道整備工事”の見直し」に関する陳情

陳情の趣旨

国立市の街づくりの基本的考えに反した景観を壊す「さくら通りの自転車道整備工事」の見直しをお願い致します。

前市長宛に2016年4月19日付で「さくら通り工事に関する意見」を提出しました。「道路管理・道路整備係」から「市としましても、より景観に寄与できる工夫をしていきたいと考えます。」との回答を頂きましたが、1年半経過し、その後の自転車道工事は、ますます景観を壊す工事内容になっております。

景観条例の考え方を「国立市の街づくり」の基本にすべきではないでしょうか。

・再検討、見直し対策がなされていないので、再度の陳情として市議会でご検討をお願い申し上げます。

陳情事項

さくら通りの景観を壊す自転車道の整備計画の見直しに関する意見

- ① 景観を壊す見苦しい高さ90センチの「赤色ポール」の撤去（子供転倒の危険有）
- ② 景観を壊す「自転車道標識」の撤去（自転車道の路面上の標識で効果有り）
- ③ さくら通り東側の最初の自転車道工事区間と同じ景観・工事内容にする。